

2020年度保護者による放課後等デイサービス評価集計表(%で表示)

児童発達支援事業所 ぶりんぐ音更

実施期間:2月1日～2月28日

※14名配布 14名回答 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	実情・改善目標・工夫している点
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	36	36	29		設置基準は満たしていますが、子どもたちにとっては狭いものと思います。もう少し広い事業所の新築を考えていますが、時期は未定です。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	93	7			100%の評価を目指して、更なる研鑽に励みます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの配置など、バリアフリー化の配慮が適切になされている	29	29	36	7	借り店舗のため、バリアフリー化ができていません。新築・移転することで解決したいと考えています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されている	93	7			100%の達成ができるよう努力します。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	93	7			同上
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		43	50	7	個別療育と家庭との連携を療育の中心に考えており、他児との交流はプログラムに入れておりません。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされた	93	7			100%の達成ができるよう努力します。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	100				ありがたい評価に感謝しております。高い評価に満足することなく更なる研鑽に励みます。
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われている	100				同上
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されている	7	43	50		開設されて間もなく、コロナ禍のこともあり、取り組んでいません。保護者からの要請があれば対応したいと考えています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	57	36		7	苦情対応の体制は整えられています。毎回実施している保護者面接の中でお伝えしていただければ、迅速に対応いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	86	14			保護者面接・療育内容の説明をさらに充実いたします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	50	36	7	7	会報の発行は来年度の目標とします。
非常時 等の 対応	⑭	個人情報に十分注意している	64	21	14		壁のない部屋の造りで、話の内容が筒抜け状態です。新築されれば解消できるものと考えます。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	36	50	14		各マニュアルは策定しております。保護者へのさらなる周知の徹底を図ります。
満足 度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	14	50	29	7	開設して間もないこともあり、訓練の実施はできておりません。来年度は実施いたします。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	71	29			お子様のニーズがまだまだ十分把握できていなかったみたいで、お子様が次回の通所を待ち望むよう、更なる努力を続けます。
	⑱	事業所の支援に満足している	100				高い評価に満足することなく、更なる研鑽に励みます。